

**コロナで仕事がゼロになったバスガイドが  
火焰型土器を描いていたら奇跡的に博物館グッズになって人生がミラクルになった話  
「旅する縄文」**

2010年に大失敗したツアーがきっかけで「隠れ土器シタンに

「火焰型土器」は、土器のなかの土器とも言われ、教科書にも登場する日本一有名な土器と言われている。燃え上がるような4つの突起部分とうずまき模様が美術品として見ても美しい。情熱をこめて手作りされた縄文土器を初めて見た芸術家の岡本太郎氏も「なんだコレは！」と称賛した。

新潟県ゆいいつの国宝でもある火焰型土器をもっとたくさんのお客様に愛でていただきたい！と思った私は、自ら企画してバスツアーを運行。結果は不評に終わった・・・「あんなに山奥まで見に行くほどのものでもない」「縄文ってなんか怖い」「茶色い、暗い」紅葉狩り＆フルーツ狩りのツアーを企画した方がよっぽど評価されたに違いない。だれが見ても美しく魅力的な土器だ！とあっていただけにそのショックは大きかった。2度と縄文のツアーはやらないと決めた。誰かに話さず自分だけの趣味にしようと、私は隠れ土器シタンになった。

2022年 コロナ渦をきっかけに火焰型土器のイラストをデザインし商品化

観光バスに乗りガイド仕事の他、新幹線や飛行機に乗って講演の活動で全国を飛び回った。合間にご当地博物館へ行くこともあった。様々なところへ行く仕事に生きがいを感じていた2020年コロナウィルスの流行に伴い 瞬く間にスケジュールは真っ白になった。流行は一向に収束せず、新潟からも観光客は消え、しゃべる仕事がないまま時間が過ぎていく。特に私たちの業界がショックを受けた「不要不急の外出禁止」という言葉。「観光業は不要」と言われているようで悲しかった。世の中が灰色に見えた。家でニュースを見る毎日は気分が沈んだ。そうだと遺跡に行ってみようと思うようになった。

脱！現代！縄文時代に戻りたい

遺跡は野外なことと、ほとんどの場合 誰もいない。そしてほとんどの縄文遺跡は 展望のよい高台で景色と空気がすごくいい。なにより「これが縄文人が見た景色か！」と思ったら心が和みワクワクした。「ここら辺の草を食べたのかな？」「どんな人が暮らしていたんだろ？」と想像して楽しんだ。久しぶりに身体に酸素を吸い込んだ感覚になった。なんだ！コロナが流行するこの現代は！平和な縄文時代に戻りたい！と強く思った。

遺跡巡りをする為の制服が必要だなあ・・・と思うようになり、自分だけのプリントTシャツを作ることにした。それなら、オリジナルの絵を描いてプリントしよう！せっかくだから可愛くしようと考え、100円ショップのカラーペンのセットで茶色い火焰型土器を

トレースしてカラフルに描きTシャツを2枚作った。平和な縄文時代に戻ったような感覚を味わいたくて しばらくは、それを着て遺跡に行ったり、博物館に行ったりして約1年ほど過ごした。強い雨が降る6月のある日、SNSでイラストを見たという博物館の考古学者さんから「ミュージアムグッズとして販売したいので商品化しないか？」という連絡があった。

1年前、描いたばかりの頃、土器のイラストを見た観光関係者の知人が「地元の良い印刷会社があるから、商品化にしたら？」と言われていたことを思い出した。

「しゃべる以外に何もできない」と興味もなかったし、「縄文は仕事にはしない。自分だけの趣味」と思っていたので、話半分で聞く耳も持たなかった。

一向に仕事も入らず、時間だけはたくさんあった。地元の印刷会社を紹介してもらい、話だけでも聞いてみようかな・・・？

印刷会社の社長さんは、楽しいことだけを仕事にしているような方で「縄文土器？興味ないんですよえ、お盆くらいまで忙しいのでイラストの画像だけ送っておいてもらえます？」と塩対応・・・いざイラストの画像を送ってみると、その瞬間に電話がかかってきた「これ！すごくいいですね！やりましょう」とイラストに一目ぼれしていただいた。

私には販売の経験もノウハウも全くないのですが、「商品名を考えてください」「他にもっとデザインできませんか？」と印刷会社さんがゼロから教えてくれ、お盆直前に商品をリリース。サイトも開設してくれ、博物館へも納品してくれた。

商品名は「旅する縄文」

火焰型土器は、新潟県内特有の形。このイラストを可愛いと思ってくれた世界中の方が「これは新潟の土器なのか」と新潟県を旅先に選んでほしいという、コロナで仕事がなくなったバスガイドならではの想いを込めた。

虹色の光が差しこみミラクルが起こったと思った。企画したツアーが不評で隠れて楽しんでいた縄文土器が、しゃべる仕事を失った私を助けてくれる結果になった。

2022年「旅する縄文」シリーズをリリース

2023年 国際縄文フォーラム2023総合司会を担当

2024年「信濃川流域の縄文文化と隠れた地元グルメツアー」を催行し120名のお客様をご案内。